

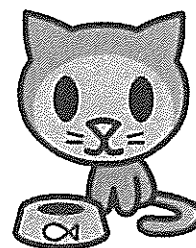
## 猫のトラブルを減らすためには？

### 重要 1. 室内で飼いましょう

放し飼いされた猫は飼い主さんの気付かないところでご近所に迷惑をかけてしまっているかもしれません。ご近所の方も迷惑に思っているもなかなか言いづらいものです。

#### 室内飼いのメリット

- ・交通事故や迷子、病気などから猫を守ることができる。
- ・トラブルが起きる可能性がなくなる。



#### 室内飼いのポイント

##### ①居心地の良い環境にする

新鮮な水と食事、清潔なトイレと寝場所を用意してください。

##### ②ストレスを発散できるようにする

猫が遊べる空間や爪とぎ、おもちゃなどを置いてあげましょう。

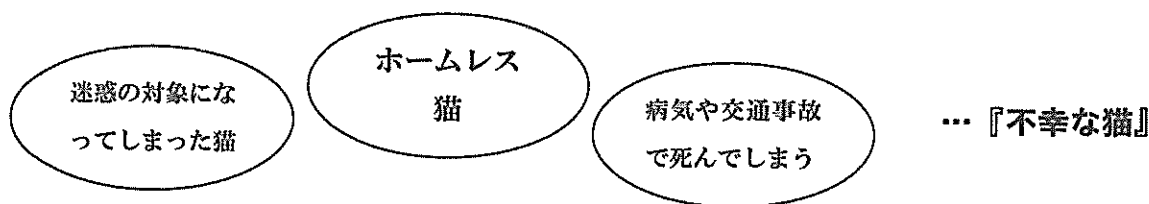
##### ③猫と遊ぶ機会を大切にす

飼い主と猫のコミュニケーションは重要なポイントです。室内飼いの猫は餌を与えてくれる飼い主を親のように感じています。飼い主が遊んであげることは、外で過ごす時間よりも、より大きく質の高い良い刺激になります。

**“猫が安心して幸せに暮らすことができる室内飼いを考えてみましょう”**

### 2. 不妊手術を検討しましょう

子猫が生まれても飼えない場合には、事前に不妊手術（避妊手術、去勢手術）を受けてください。「子猫が生まれても、貰い手がすぐに見つかるだろう」という考えが見込み違いになってしまうケースが多く見られます。「手術を受けさせるのはかわいそう」という人がいます。でも、もしかしたら不幸な猫を増やさず結果につながっているかもしれません。



重要 不幸な猫を増やさないためにも、不妊手術をご検討ください。

「猫のためにいいことをしているのだから」という主張は自己中心的な理由であって、他人に対しては押しつけになることもあります。「ご近所に迷惑がかかっていないか？」という配慮があって、はじめて理解を得ることができます。猫と接するときは、十分な愛情と責任を持ってふれあうようにしましょう。